

ぱれっと

8 月号

仙台市民活動サポートセンター通信

2014 No.180

“ぱれっと”には、サポセンにいろいろな人が集まり、それぞれの色(個性)が発揮され、新しい出会いや活動が生まれていく…そんな願いがこめられています。

マチノワ

普段の暮らしの中で「こうしたらもっと良いまちになるのにな」と感じることはありませんか？市民活動と聞くと、少し難しい気がしますが、すべては普通の市民のちいさな思いから始まります。

THE BIG ISSUE (ビッグイシュー)

という雑誌を知っていますか？

毎号、世界の著名人が表紙を飾り、社会課題を解決しようと各地で活躍する人を紹介する記事や、人気作家のコラム、コミックなど読み応え抜群の内容です。販売場所は路上。販売員はホームレス状態にある方々です。



ビッグイシューは1991年にロンドンで生まれ、日本版は2003年9月に創刊されました。有限会社ビッグイシュー日本が行う、仕事を提供し自立を応援する事業です。一冊350円のうち、180円が販売者の収入になります。仙台の販売所では、バックナンバーも揃っています。お気に入りの表紙を見つけて“ジャケ買い”もアリですね。雑誌で情報収集ができて、ホームレスの自立を応援できる。ぜひ手に取ってみてください。

特集

きになるカッドウ研究部

今月の研究テーマは「芸術活動の広場」

『せんだい演劇工房 10-BOX』『4プラ(のびすく泉中央)』『日立システムズホール(仙台市青年文化センター)』『市民活動シアター』



今月の研究のテーマは 芸術活動の広場

私たちの暮らしの中には、演劇、ダンス、美術、詩、写真、映像、音楽…さまざまな芸術活動があります。それらの活動を行う表現者は、さまざまなメッセージや問いを私たちに発信しています。芸術活動を通じて社会や地域にどんなことができるのか。ヒントを求めて、仙台の表現者に出会える「広場」を調査しました！

せんだい演劇工房 10-BOX

地域をつなげる演劇の台所

10-BOX は、演劇を創るために必要な道具や情報が全て揃った施設。24時間利用することが可能で、いろいろ試しながらじっくり創作活動に打ち込める、アーティスト思いの公共施設です。

そんな 10-BOX は、施設運営の他にもさまざまな事業を行っており、そのうちのひとつ、アウトリーチ事業は地域との関わりが強い事業です。町内会や学校などの地域の方々が創る舞台作品に、10-BOX は舞台の演出や照明・音響機材の技術指導などで協力します。専門家と一緒に舞台を創るといつもの会場が“ハレの舞台”に様変わり。日常と違う空間を共に創った達成感が、地域の方々の結束を一層強めているようです。演劇で地域を盛り上げたい方、演劇に興味を持ち始めた方、一度 10-BOX に相談してみてもいいかもしれません。



連絡先

仙台市若林区卸町 2-12-9
TEL : 022-782-7510
FAX : 022-235-8610

TOPIC

こんな広場もあるぞ



連絡先

仙台市泉区泉中央 1-8-6
仙台市泉図書館のびすく泉中央 3階 / 4階
TEL : 022-772-7341

4 プラ (のびすく泉中央)

表現力を伸ばしたい中高生に

市内4箇所にある子育てふれあいプラザ“のびすく”のうち、唯一、中高生の育成事業を行っているのがのびすく泉中央です。4階にある通称「4プラ」がその拠点。中高生が大勢あつまり、思い思いに交流を深めています。

描いたイラストを壁に掲げて見せ合ったり、自主的に創作した案内板があったり、熱心なダンスの練習風景が見えたり、施設の中には彼らの何気ない表現活動を見ることが出来ます。そんな彼らを更に伸ばしたいと、表現活動の先輩やプロがワークショップを開催することもあります。施設としては、200人収容のホールを活用した作品発表やライブなど、新たな活用方法も期待しています。ココロが開放された中高生から何が表現されるのか今後に楽しみです。

日立システムズホール仙台（仙台市青年文化センター）

市民パフォーマーの交流広場



日立システムズホール仙台は多くの市民に利用されている文化施設。仙台フィルハーモニー管弦楽団の拠点にふさわしい荘厳な雰囲気の特徴的ですが、それに加え、若きパフォーマーに人気のパフォーマンス広場もこの施設の特徴です。

利用料無しで出入りが自由なこの広場は口コミで広く知られ、管楽器の練習やダンスの稽古、時にはジャグリングの練習など多様な表現活動をみかけます。利用者が自主的に床拭きタオルを持参したり、お互いルールを守りながら使用している様子は、表現を楽しむ公園のようです。

今後いっそう広場に集う人の交流が活発になり、パフォーマンスに興味を持つ人が増えたり、新たな活動が芽生えることを施設としても期待しているようです。

----- 連絡先 -----

仙台市青葉区旭ヶ丘 3-27-5

TEL : 022-276-2110

FAX : 022-276-2108

市民活動シアター

自由な発想で表現し、 社会にメッセージを発信できる場

さまざまな分野の市民活動団体や NPO・ボランティアの活動拠点である、仙台市市民活動サポートセンター。その地下 1 階にある市民活動シアター（以下、シアター）は、社会や地域の問題解決をめざす市民活動や、芸術文化の創造・振興・普及をめざす活動ができる場です。130 m²という小規模なシアターですが、舞台と観客の距離が近く、会場の一体感が演出できます。また、舞台や客席をアレンジできる自由度の高さもあり、「ここでこんなことをやってみよう」と、創造性を刺激される空間です。音楽、ダンスなどのパフォーマンス、映像…表現や発信の方法は多様です。3.11 以降は、復興やまちづくりをテーマにしたワークショップや対話の場としての利用も増えているようです。あなたも想いを表現して、社会に伝えてみませんか。



----- 連絡先 -----

仙台市青葉区一番町 4-1-3

TEL : 022-212-3010

FAX : 022-268-4042



仙台のまちでは、自分をのびのび表現できる工夫、地域課題に芸術を生かすお手伝い、広場に集った表現者が交流できる仕掛けなどさまざまな試みがされていますね。芸術は鑑賞するだけではなく、活動として多くの人と共有することで、社会との新しい関わり方が生まれます。あなたも「広場」を利用して何かはじめてみませんか？

広場をフル活用して

芸術活動にできること

- 1 地域のコミュニティづくり
- 2 まちの文化・芸術の振興
- 3 まちや人の力、個性を引き出す

仙台市市民活動サポートセンターからのお知らせ

ハジマル、フクラムプロジェクト

みんなでつくる、こどもの自由なあそび場

日時：2014年9月21日(日) 午前10時半～12時半

ゲスト：西公園プレーパークの会

プレーリーダー 佐々木啓子 さん

会場：仙台市市民活動サポートセンター

地下1階 市民活動シアター

参加費：500円(ワンドリンク付き)

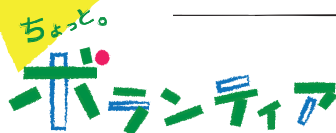
定員：15名

「好きなこと」

からハジマルフクラムトークイベント

西公園プレーパークは、子どもがいつでも行ける、誰でも遊べる、そして子どもも大人も「やってみたい」に挑戦できる遊び場です。子どもの「あそびたい！」を生み出す環境づくりや運営、ゲストの佐々木さん自身が活動を行うようになったきっかけや思いなどを伺います。

今年も 市民活動お試し体験企画 がはじまります！



『街のおそうじ』

日時：2014年8月24日(日)

午前10時～12時

案内人：NPO 法人 greenbird 仙台チーム

集合場所：仙台市市民活動サポートセンター1階

定員：15名 参加無料

持ち物：帽子・タオル・飲み物

(ゴミ拾い道具は準備しています)

※雨天中止

お申込み / お問い合わせ
仙台市市民活動サポートセンター

TEL : 022-212-3010 / FAX : 022-268-4042

Mail : sendai@sapo-sen.jp

つながる つなげる サポセン

▶仙台市市民活動サポートセンターとは

さまざまな分野の市民活動団体やNPO、ボランティアなど、非営利で公益的な活動をしている人たちが、これから活動しようと考えている人たちのための拠点施設です。

このようなご相談おまかせください

- ・市民活動の立ち上げ、法人格の取得・団体運営、組織運営
- ・復興支援活動・シニア活動、セカンドライフ相談などまずは、お電話ください。

開館時間 平日：午前9時～午後10時

日祝：午前9時～午後6時

休館日 毎月第2・第4水曜日(祝日の場合は翌日木曜日)

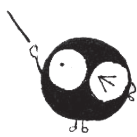
及び、年末年始(12/29～1/3)

HP

blog

Twitter

"Follow Me!"



編集後記

今月号でとりあげた 10-BOX が毎年実施している人財育成プログラム「夏の学校」。カリキュラムのひとつ「座談会」では、サポセンがゲスト紹介・会場提供で協力しています。この座談会では、創作に必要な「リアリティ」を獲得するため、社会で起こっていることに当事者として向き合います。実は「当事者性」は、市民活動でも大事な感覚なのです。

▶ぱれっと読者アンケートにご協力お願いします！



サポセンホームページからアクセスいただくか、携帯電話等で右記の2次元バーコードを読み取ってご利用ください。

発行：仙台市市民活動サポートセンター

〒980-0811 仙台市青葉区一番町四丁目1-3

TEL 022-212-3010 FAX 022-268-4042

HP <http://www.sapo-sen.jp>

Blog <http://blog.canpan.info/fukkou/>

Twitter <https://twitter.com/sensapo>

発行日：2014年8月1日

編集：特定非営利活動法人 せんだい・みやぎ NPO センター

編集人：菊地竜生 太田貴 菅野祥子 葛西淳子 竹樋秀康 松村翔子